

ご好評につき

2026年度下期
追加募集!!

9月5回
お届け開始

pal*system

パルシステム千葉

2026年9月2回・9月3回

注文受付期間/8月31日(月)~9月 4日(金)

9月 7日(月)~9月11日(金)

お届け開始週/9月28日(月)~

地産地消

数量限定

届くたびに好きになる

レシピは
こちら



《調理例》

こだわりの豚肉

使いやすい2商品の定期便!

脂あっさり、
コクがあると好評!

千葉の米で育てた千葉の豚肉。
パルシステム千葉の組合員限定で
登録をした方にだけ
お届けをする定期便です。



注文番号

184811

冷凍



こだわりの
ひみつは
裏面で!

パルシステム千葉のこめ豚

隔週AC **858**円 (税込**927**円)



スタッフみんなで、豚にストレスを与えず
すくすく育てもらえるように、
創意工夫しながら、千葉のこめ豚の
お世話をしています。

おいしいお肉になるように、
一生懸命育てているので、
ぜひ一度食べてもらえたら
うれしいです。

"パルシステム千葉のこめ豚"を生産する
北見畜産(市原市)の
北見則弘さん(左)と北見悠さん(右)

お届け商品ラインナップ

使いやすい部位を
セットでお届けします！



1回目
9月5回 (9/28月~10/2金)
・ロースしゃぶしゃぶ用(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



2回目
10月2回 (10/12月~10/16金)
・カタロースひとくちスライス(冷凍) 140g
・小間切(バラ凍結) 160g



3回目
10月4回 (10/26月~10/30金)
・ローススライス(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



4回目
11月2回 (11/9月~11/13金)
・カタローススライス(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



5回目
11月4回 (11/23月~11/27金)
・ローススライス(冷凍) 140g
・厚切り小間切 (バラ凍結) 160g



6回目
12月2回 (12/7月~12/11金)
・バラ鍋物用スライス(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



7回目
1月1回 (1/5火~1/9土) ※
・バラスライス(冷凍) 140g
・厚切り小間切 (バラ凍結) 160g



8回目
1月3回 (1/18月~1/22金)
・ローススライス(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



9回目
2月1回 (2/1月~2/5金)
・カタロース角切り(冷凍) 140g
・バラしゃぶしゃぶ用(冷凍) 140g



10回目
2月3回 (2/15月~2/19金)
・ロースしゃぶしゃぶ用(冷凍) 140g
・モモしゃぶしゃぶ用(冷凍) 160g



11回目
3月1回 (3/1月~3/5金)
・バラしゃぶしゃぶ用(冷凍) 140g
・ひき肉(バラ凍結) 200g



12回目
3月3回 (3/15月~3/19金)
・ロースしゃぶしゃぶ用(冷凍) 140g
・小間切(バラ凍結) 160g

※1月1回は特別スケジュールになります。

◆写真は全て参考イメージです。

こだわっています！

“パルシステム千葉のこめ豚”



“パルシステム千葉のこめ豚”は、取り組みをはじめから今年で17年目。出荷前の約2カ月間、千葉で栽培した米を飼料に10%以上配合し育てます。千葉の米で育てた、千葉の豚肉を千葉の組合員へお届けする「地域循環・地産地消」商品。現在ではパルシステム千葉の「地産地消」商品の代表選手へと育ち、「脂あっさり、コクがある」と好評です。

では、その飼料用米はどこからくるのでしょうか。

飼料用米の栽培に参加し取り組んでいるのは千葉県サンドファーム旭、市原飼料用米生産・利用協議会です。お米を作らなくなった田んぼを再利用し、飼料用米を作りはじめました。飼料用米の栽培は農地と食卓を守り、食料自給率向上につながります。また、畜産のふん尿を堆肥化し、農地へ還元しています。国産飼料で育てたい畜産農家と、休耕田を活用したい米農家がタッグを組んで取り組んでいます。それが“パルシステム千葉のこめ豚”の「**耕畜連携**」です。国内で生産でき、持続的に確保できる飼料として、飼料用米の生産や利用が定着してきました。畜産農家が継続的に利用してきたことが、水田を維持することにつながっています。今年は、飼料用米約66t、こめ豚は約1,620頭の出荷を予定しています。

サンドファーム旭

千葉県の東部に位置し、北は北総台地、南は九十九里浜を望む、温暖な地域です。パルシステムの組合員には、トマト、ミニトマト、きゅうりなどの野菜をお届けしており、飼料用米の栽培にも取り組んでいる産地です。

年間の生産計画に合わせて お届けする定期便です

1. お申し込み

9月2回、9月3回の注文用紙に、**184811**の番号と数量をご記入ください。1回ごとのご注文、途中回のキャンセルはご遠慮いただいております。

【パルシステムアプリ】からのお申し込み

- STEP 1** パルシステムアプリを起動し、カゴ画面を開く 画面下部にある【カゴ】マークをタップします。
- STEP 2** 注文番号を入力 欄に、予約番号 **184811** 番号を入力 と【数量】を入力します。
- STEP 3** 確認画面で注文を確認します。注文完了！ これで隔週自動でお届けされます。

※検索画面で注文番号や商品名を入力しても検索結果には出ませんのでご注意ください。※お電話でもご注文を承ります。

2. お届け

下期は上記の配達週に冷凍品と一緒にお届けします。
※変更となる場合は別途ご案内いたします。

ご登録後は、次年度以降も自動継続となります。

※2027年1~2月頃に継続確認のご案内が入ります。

市原飼料用米生産・利用協議会

市原市の三和養老地区にて2010年発足。飼料用米の集団転作に取り組み、新たな水田営農を行うなど、飼料用米の生産、耕作地の維持に積極的に取り組んでいます。

お問い合わせ

パルシステム千葉 宅配事業部 産直・商品政策推進課

TEL:047-420-2604 / E-mail:palchiba-mail@pal.or.jp

【受付時間】月～金曜日 9:00～17:00